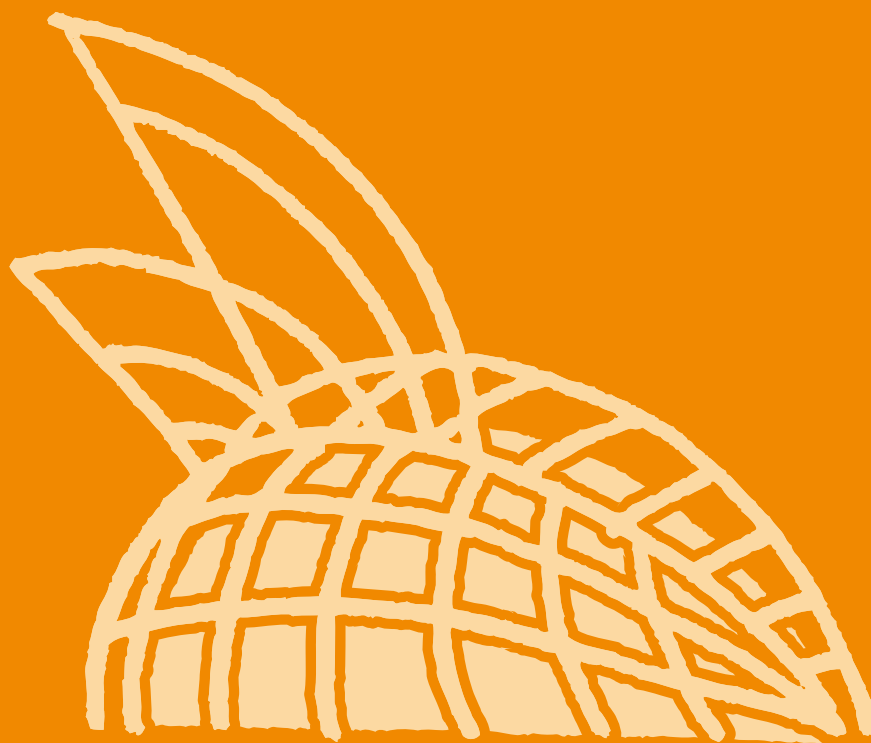


はじめて  
美術館に  
いきます。

ソーシャル ストーリー  
Social Story

こくりつこくさいびじゅつかん  
国立国際美術館



The National Museum of  
Art, Osaka



きょうは、<sup>こくりつこくさいびじゅつかん</sup>国立国際美術館へ <sup>ひ</sup>いく日です。

わたしたちは、このストーリーを <sup>よ</sup>読むことで、  
<sup>びじゅつかん</sup>美術館のこと、<sup>びじゅつかん</sup>美術館の <sup>なか</sup>中で <sup>かた</sup>できることや <sup>かた</sup>すごし方について、  
<sup>し</sup>知り、<sup>かんが</sup>考えることができます。

それでは、<sup>びじゅつかん</sup>美術館へ いきましょう！



## 美術館って どんな ところ？

国立国際美術館には、次のような 作品が あります。

日本や ほかの 国で、おもに 1945年より 後に つくられた

絵や 彫刻などが、約8000点 あります。

これらの 一部を 年に 4回ほど、

テーマごとに ならべて 展示しています（コレクション展）。

また、ほかの 美術館などから 作品を 借りて

おこなわれる 展示会も あります（企画展）。

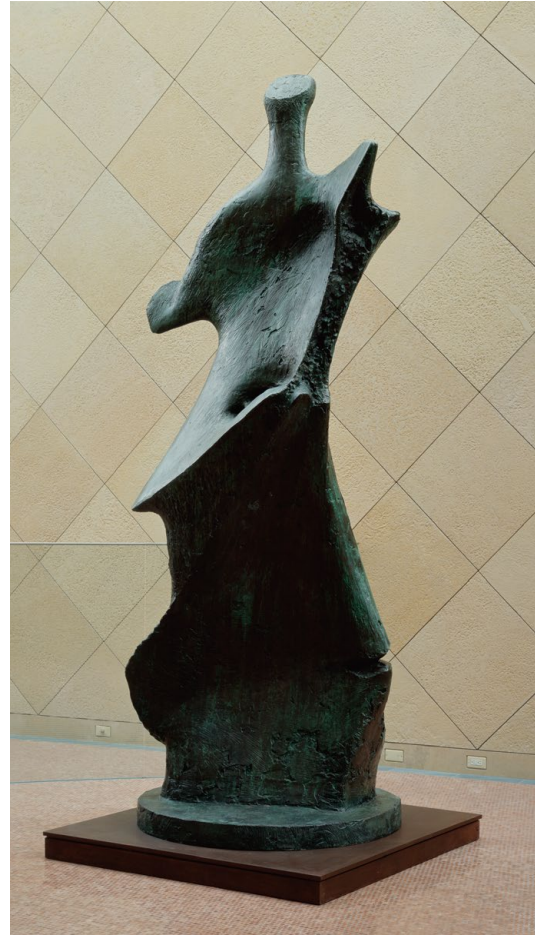
これらは、美術館の 中に ある「展示室」で 見ることが できます。

作品をつくった 人 《 作品の 名前 》 作品が つくられた 年  
という順番で 書かれています。

- ① アレクサンダー・コールドー 《 ロンドン 》 1962年
- ② 高松次郎 《 影 》 1977年
- ③ ヘンリー・ムア 《 ナイフ・エッジ 》 1961年/1976年  
(美術館が もっている この作品は、1976年に つくられました)
- ④ ジョアン・ミロ 《 無垢の笑い 》 1969年



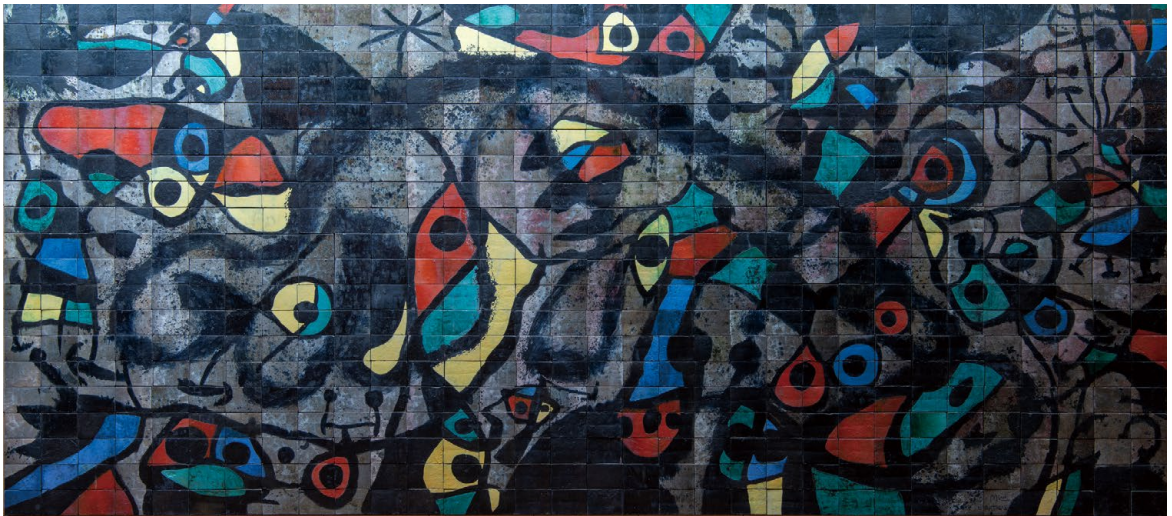
①



③



②



④

びじゅつかん  
美術館へ いく まえに



こくりつこくさいびじゅつかん  
国立国際美術館の ウェブサイト (www.nmao.go.jp)



びじゅつかん  
美術館へ いく まえに、ウェブサイトを <sup>み</sup>見ます。

この ウェブサイトでは、

てんらんかい じょうほう し  
展覧会や イベントなどの <sup>さまざな</sup>さまざまな <sup>し</sup>情報を <sup>し</sup>知ることが <sup>でき</sup>できます。

てんらんかい じぜん か  
展覧会の チケットを、<sup>じぜん</sup>事前に <sup>か</sup>買うことも <sup>でき</sup>できます。

むりょう み ばあい かくにん  
無料で <sup>み</sup>見られる <sup>ばあい</sup>場合もあるので、ウェブサイトを <sup>よく</sup>よく <sup>かくにん</sup>確認します。



メモ

いく まえに メモしたいことが あれば <sup>か</sup>書きます。

びじゅつかん      どうちやく  
美術館に      到着！

---



びじゅつかん      おおさかし      なかのしま  
美術館は、大阪市の中之島にあります。

なかのしま      かわ      はし  
中之島は2つの川にはさまれていて、たくさんの橋がかかっています。

しま      びじゅつかん      かがくかん      としょかん  
島には、ほかにも美術館や科学館、図書館などがあります。

えん      かたち      おおさかしりつ      かがくかん  
だ円の形をした大阪市立科学館、

くろ      はこ      かたち      おおさかなかのしまびじゅつかん  
黒い箱の形をした大阪中之島美術館のあいだに、

そら      ぎんいろ      き  
空にのびている銀色のかざりがあることに気がつきます。

こくりつこくさいびじゅつかん  
それが、国立国際美術館です。



びじゅつかん 美術館への  
いりぐち 入口と  
かさた 傘立て



びじゅつかん いりぐち かい  
美術館の 入口は、1階に あります。



なが かさ も  
長い 傘を 持っているときは、

そと おいてある かさた かし い  
外に おいてある 傘立てに 傘を 入れ、カギを とります。

かさた  
傘立ての カギは、なくさないように

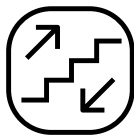
ポケットや カバンの なか  
中に しまいます。

## エントランスロビー



びじゅつかん なか はい  
美術館の 中に入ると、

「エントランスロビー」があります。



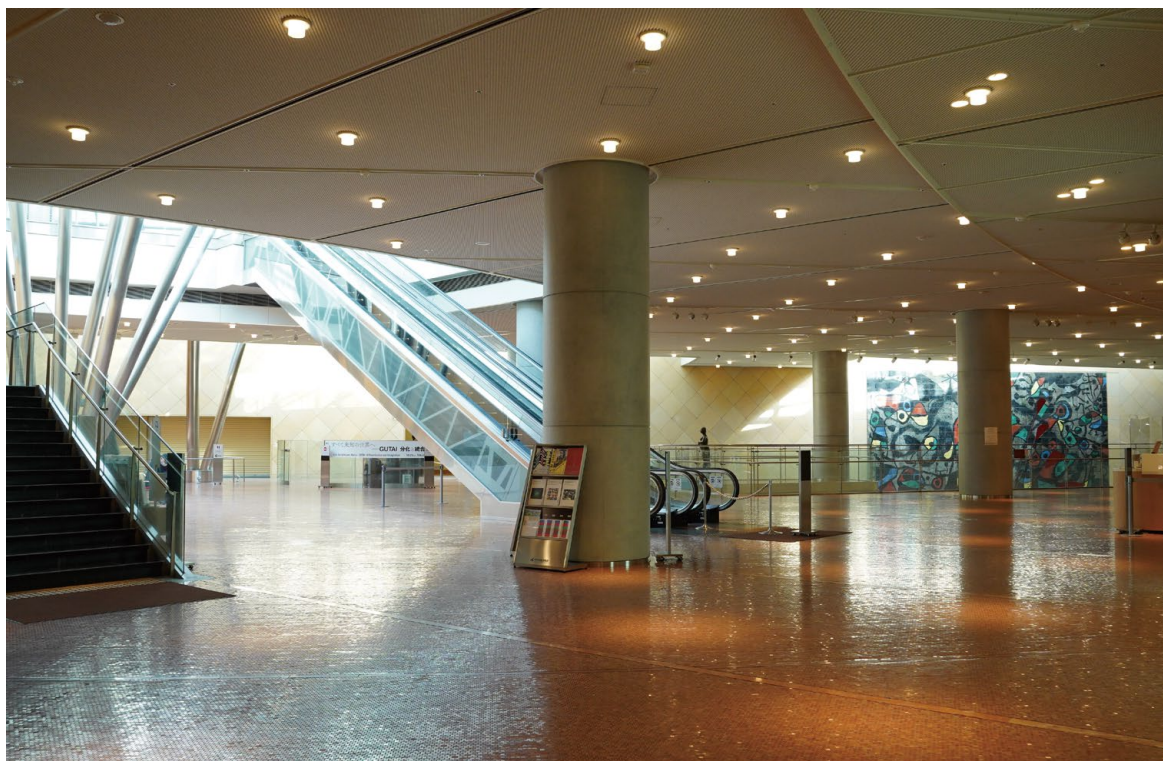
てんじしつ ちか  
「展示室」は、地下にあります。



エスカレーターか、<sup>かいだん</sup>階段、エレベーターの どれかで、  
ちか  
地下へ おります。

## エントランスホール

---



<sup>ちか</sup>  
地下へ おりると、

<sup>ふぬひろ</sup>  
吹き抜けの 広い「エントランスホール」が あります。

エントランスホールをはじめ <sup>びじゅつかん</sup> 美術館の <sup>なか</sup> 中は、

<sup>こんざつ</sup>  
混雑していたり、さわがしいことも あります。

<sup>ひと</sup> 人に <sup>ぶつ</sup> ぶつかったり、<sup>ころ</sup> 転んだりすると ケガをするので、

ゆっくり <sup>ある</sup> 歩きます。

## インフォメーション



美術館には、わたしたちを <sup>むか</sup>迎えてくれる、

さまざまな スタッフが はたらいています。

なにか <sup>き</sup>聞きたいことがあるときや、助けが <sup>たす</sup>必要なときは、

エントランスホールの「インフォメーション」をはじめ、

美術館にいる スタッフに <sup>たす</sup>たずねることができます。

そうすれば、その スタッフは よろこんで <sup>てつだ</sup>手伝ってくれます。

び じゅつかん  
美術館で はたらいている スタッフたち

---

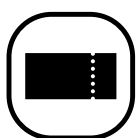


インフォメーションなど、<sup>たてもの</sup>建物の<sup>なか</sup>中に いる スタッフ



<sup>けいび</sup>警備スタッフ

## チケットを 買う 場所



てんじしつ 展示室に いく まえに、チケットを 買います。



チケット売り場に いる スタッフに

見たい 展示会の 名前を 伝えて、買います。

無料で 見られる 場合もあるので、スタッフに 聞きます。

そして、チケットを 受けとります。

混雑しているときは、自分の 順番が くるまで、

列に ならんで 待ちます。

## トイレと コインロッカー



ちか かい  
(地下1階)



トイレは、<sup>ちか かい</sup>地下1階の エントランスホールや、  
<sup>てんじしつ</sup>展示室の <sup>ちか</sup>近くに あります。



コインロッカーは、エントランスホールに あります。  
コインロッカーを <sup>つか</sup>使えば、  
カバンを <sup>も</sup>持たないで <sup>てんじ</sup>展示を <sup>み</sup>見ることができます。  
コインロッカーの <sup>なか</sup>中に カバンを おいたら、  
<sup>えんだま</sup>100円玉を <sup>い</sup>入れて カギを しめます。  
とった カギは、なくさないように  
ポケットや <sup>なか</sup>おさいふの 中に しまいます。  
<sup>えんだま</sup>100円玉は、カギを あけるとときに <sup>もど</sup>戻ってきます。

さくひん 作品を    たの 楽しむ    ほうほう 方法



しょうがくせい    ちゅうがくせい    こうこうせい  
小学生と 中学生、高校生は、

「アクティヴィティ・ブック」を もらうことが できます。

「アクティヴィティ・ブック」を つか  
使うと、

さくひん    み  
作品を じっくり見るようになり、

え    み    たの  
絵などを 見るのが もっと 楽しくなります！



「アクティヴィティ・ブック」は、

インフォメーションで う  
受けとります。

また、てんじしつ    か    えんぴつ    つか  
展示室で 書きこむときは、鉛筆を 使います。



てんじしつ  
展示室へ いくとき



ちか かい  
(地下1階)



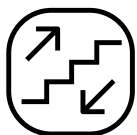
ちか かい  
(地下1階)



これから、<sup>さくひん</sup>作品を <sup>み</sup>見に <sup>てんじしつ</sup>展示室へ いきましょう！

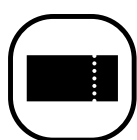


<sup>てんじしつ</sup>展示室は、<sup>ちか かい</sup>地下2階と <sup>ちか かい</sup>地下3階に あります。



<sup>ちか</sup>地下へ おりるときは、  
エレベーターと エスカレーター、<sup>かいたん</sup>階段の  
どれかで いくことが できます。

てんじしつ  
展示室への  
いりぐち  
入口



ちか かい ちか かい てんじしつ  
地下2階と 地下3階の 展示室では、

ちがう てんらんかい み  
ちがう 展覧会を 見ることが できます。

それぞれの てんじしつ はい  
展示室に 入るときは、チケットが 必要です。

いりぐち  
入口に いる スタッフに

チケットなどを み はい  
見せてから 入ります。

チケットは なくさないようにします。

てんじしつ  
展示室

---



てんじしつ 展示室では、え 彫刻などの たくさんの さくひん 作品を みる ことができます。

てんじしつ 展示室の なか 中は、こんざつ 混雑していることも あります。

また、ひと 人にも さくひん 作品にも ちょうど よい ひかり 光にするために、

すこ 少しくら 暗いところも あります。

てんじしつ      なか      さくひん      み  
展示室の      中で      作品を      見るとき

---



てんじしつ      ある  
展示室では、ゆっくり 歩き、  
はな      ちい      こえ      はな  
話すときは 小さな 声で 話します。



さくひん      たいせつ  
また、作品は とても 大切なもの です。



よごれたり、こわれないように、さくひん      さわ  
作品には 触りません。



さくひん み からだ さくひん ふ  
作品を 見るときは、体が 作品に 触れないように します。

そのために、床に「さく」や「テープ」などの 目印が あります。

しゃしん めじるし さ み  
写真のように、目印より うしろに 下がって 見ます。

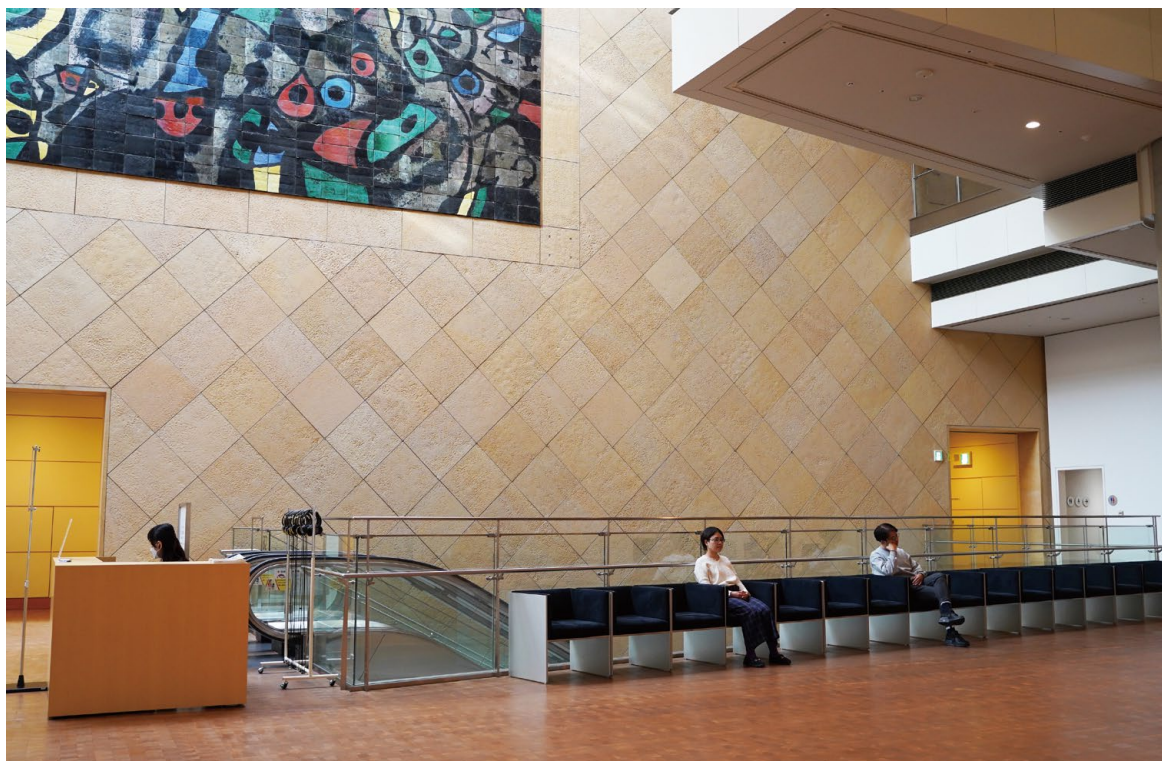
さくひん はい  
作品が「ガラスの ケース」に 入っているときや、

だい うえ  
「台」の 上に おかれているときは、

ガラスの ケースや だい さわ み  
ガラスの ケースや 台に 触ったり、よりかからないように 見ます。

やす ばしよ  
休む 場所

---



てんじしつない ちがかい  
展示室内の イス (地下2階)



やす  
休みたいときは、

びじゅつかん  
美術館の さまざまな ところに ある

やす  
イスに すわって 休むことが できます。



ちか かい こうどう  
地下1階の「講堂」では、

てんらんかい びじゅつ はなし き  
展覧会や 美術についての お話を 聞くことも あります。

びじゅつかん おこなわれる イベントや プログラムに さんか  
美術館で おこなわれる イベントや プログラムに 参加して、  
たの 楽しむことも あります。

じょうほう としよしつ  
情報コーナー（図書室）



ちか かい じょうほう  
地下1階にある「情報コーナー」は、

てらんかい さくひん ほん ぼしよ  
展覧会や 作品についての 本がある 場所です。

ほん よ  
本を 読むことができます。

よ ほん ほんだな  
読んだ 本は、本棚に もどします。





## キッズルーム

---



ちか かい  
地下1階にある「キッズルーム」は、

ちい じゆう あそ つか ぼしよ  
小さな子どもが自由に遊びながら使うことができる場所です。

ひと おとな はい  
おうちの人など、大人といっしょに入ります。

えほん よ  
たくさんの絵本が置いてあるので、読むことができます。

## ミュージアムショップ



ちか かい  
地下1階に ある 「ミュージアムショップ」は、  
てらんかい さくひん  
展覧会や 作品の ポストカードや グッズなどを、  
う みせ  
売っている お店です。

みやげ か  
お土産を 買うことが できます。

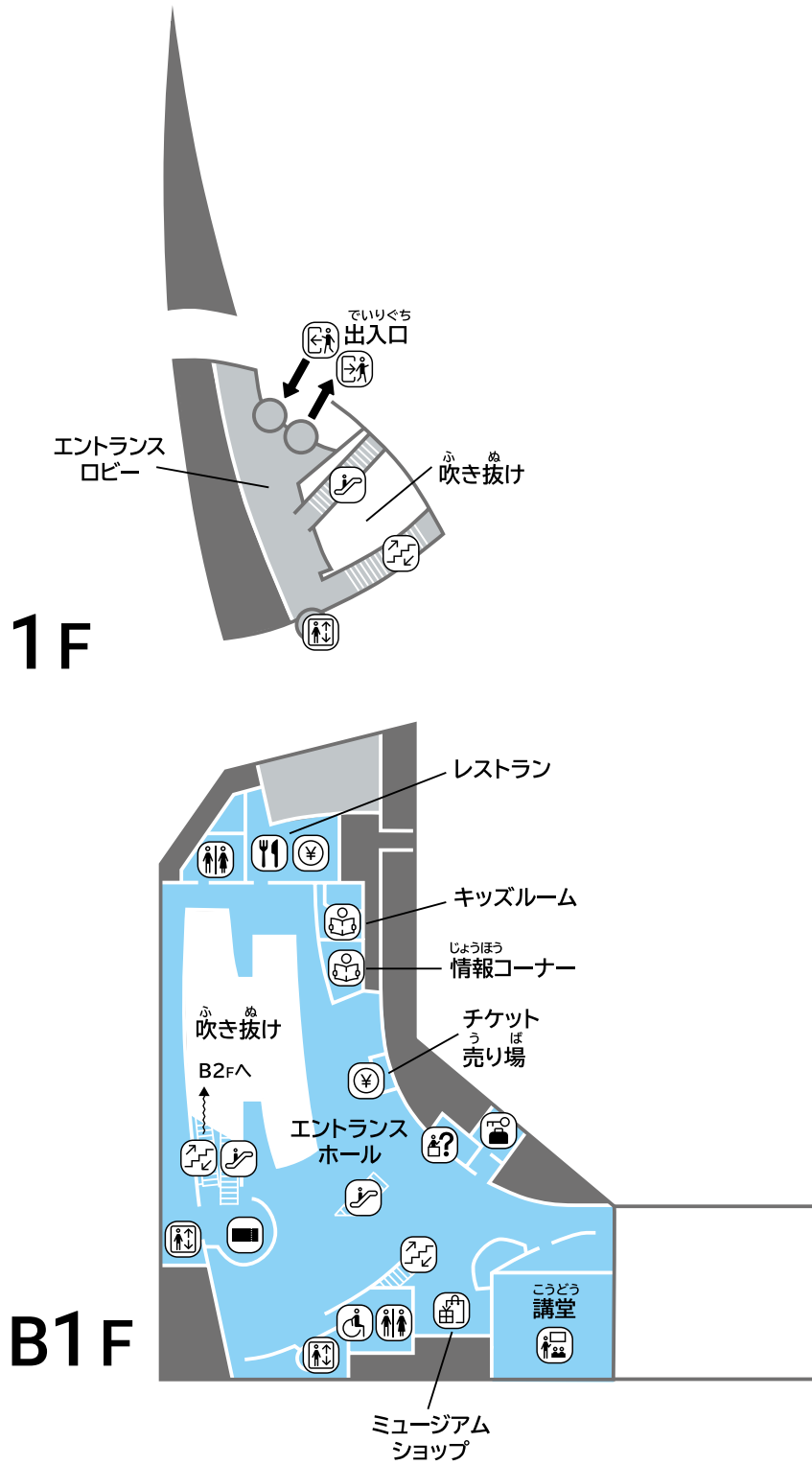


かい いりぐち よこ でぐち  
1階の 入口の 横が、出口です。

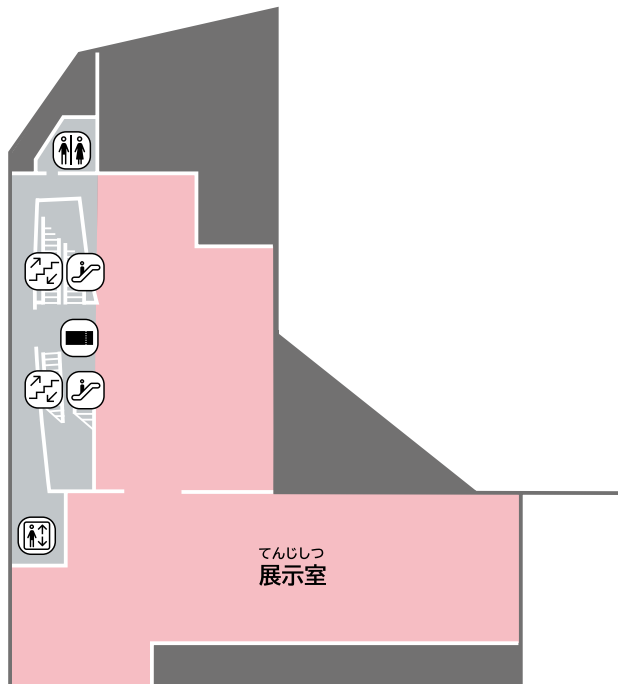
コインロッカーや 傘立てに、

カバンや 傘を あずけている 場合は、忘れないで 持ち帰ります。

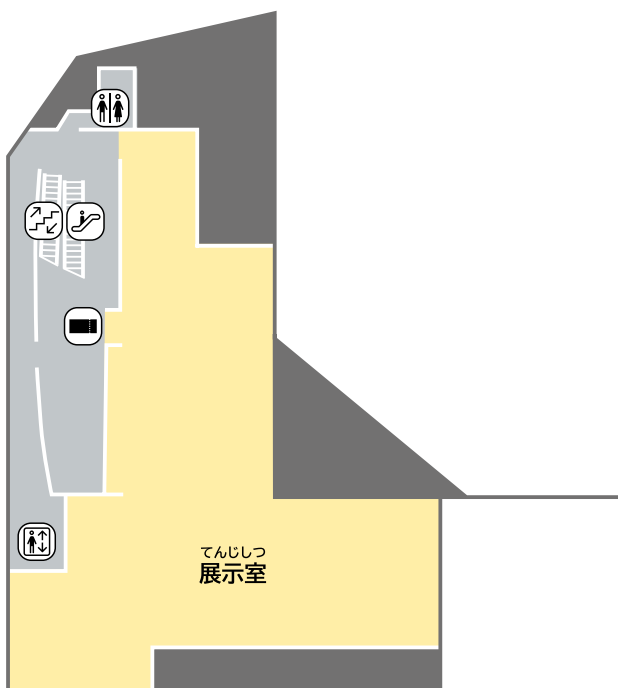
びじゅつかんない  
美術館内マップ



B2F



B3F



- いりぐち 入口と出口  
 いくち 出口  
 やす 休む 場所  
 エスカレーター  
 エレベーター  
 かいだん 階段  
 かね 払う 場所  
 チケットを みる 場所  
 トイレ  
 インフォメーション  
 コインロッカー

びじゅつかん たの  
美術館では、だれもが 楽しめるように、

さまざまな プログラムを 用意しています。

プログラムについての くわしい 情報を 知りたいときは、

びじゅつかん まな たいけん かくにん  
美術館の ウェブサイトの「学び・体験」で 確認できます。

ウェブサイト：[www.nmao.go.jp/learning](http://www.nmao.go.jp/learning)



こくりつこくさいびじゅつかん  
国立国際美術館  
まな たいけん  
学び・体験

なにか かくにん  
確認したいことが あるときは、

つぎ れんらくさき き  
次の [連絡先] に 聞くことが できます。

れんらくさき  
[連絡先]

でん わ  
電 話：06-6447-4680 (だいひょうばんごう へいじつ じ じ  
代表番号、平日の 10時から 17時まで)

メ ー ル：education★nmao.go.jp (★を @ にして送ります)  
アットマーク おく

じゅう しょ  
住 所：〒530-0005 おおさか ふう おおさか し きた く なかの しま  
大阪府 大阪市 北区 中之島 4-2-55

| メモ |

びじゅつかん たの  
美術館を 楽しむ

---



びじゅつかん いちにちじゅう ひと  
美術館に 一日中 いる人も いれば、

みじか じかん す ひと  
短い 時間を 過ごす人も います。

ひとり ひとつの さくひん み ひと  
また、一人で ひとつの 作品を じっくりと 見る人も、

いっしょ さくひん み かん つた ひと  
だれかと 一緒に 作品を 見て、感じたことを 伝えあう人も います。

たの かた ひと  
楽しみ方は、人それぞれです。

たいせつ  
大切なのは、わたしたち それぞれの ペースで

びじゅつかん じかん たの  
美術館での 時間を 楽しむことです。



さいご にほん こくりつびじゅつかん とうきょう きょうと おおさか かなざわ  
最後に、日本の 国立美術館は、東京・京都・大阪・金沢に

あわせて 7か所 あります。

7つとも、だれでも いくことが できます。

にほんかくち こくりつびじゅつかん たび たの  
日本各地の 国立美術館への 旅も、楽しんでください！



きょうとこくりつきんだいびじゅつかん きょうと  
京都国立近代美術館(京都)



こくりつこうげいかん かなざわ  
国立工芸館(金沢)



こくりつこくさいびじゅつかん おおさか  
国立国際美術館(大阪)



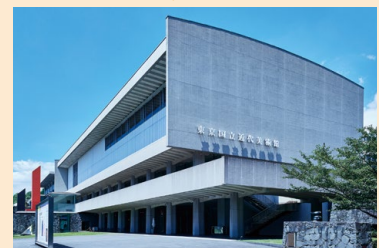
こくりつしんびじゅつかん とうきょう ろっぽん ぎ  
国立新美術館(東京・六本木)



こくりつせいようびじゅつかん とうきょう うえの  
国立西洋美術館(東京・上野)



こくりつえいが とうきょう きょうぼし  
国立映画アーカイブ(東京・京橋)



とうきょうこくりつきんだいびじゅつかん とうきょう たけぼし  
東京国立近代美術館(東京・竹橋)



## Social Story とは？

「Social Story (ソーシャルストーリー)」とは、主に 発達障害 (神経発達症) の方と

その家族や 関係者を サポートする 社会学習ツールです。社会的な 状況や 行為などを、

絵や 写真を 使い、やさしい 文章で 説明します。当事者と 関係者とが、

そのときの 状況や 活動内容などの 情報を 互いに 理解し、安心できる 状態を つくることを

目的としています。

独立行政法人国立美術館では、発達障害の方を はじめ、美術館を はじめて 訪問する方、

利用に 不安を 感じる方などが、どなたでも 国立美術館を 楽しみながら 過ごすことが できるよう、

当事者や 医療関係の 専門家の 協力を 得ながら、この ストーリーを 作成しました。

ストーリーでは、写真や 文章で 入館から 退館までの 様子が 説明されています。

建物の 内外での ルールを 事前に 知ること、見通しを 持って、

安心して 過ごす 手助けとなるように 構成しています。

国立アトリサーチセンター (NCAR) の ウェブサイトでは、

国立美術館 7か所の ストーリーを 公開しているので、

訪問まえに お使いください。ご来館を お待ちしています。

ウェブサイト [ncar.artmuseums.go.jp](http://ncar.artmuseums.go.jp)



国立アトリサーチセンター  
ウェブサイト

## Social Story はじめて 美術館に いきます。

国立国際美術館

企画・編集

編 集

国立アトリサーチセンター

国立国際美術館

デザイン

表紙装画

写真

発行日

発行

スタビーデザイン

宇田川 一美

米津 いつか (5・13・15・16・19・20・22[下]・23・25 頁)

2023年3月31日 初版

独立行政法人国立美術館 国立アトリサーチセンター

住 所 〒102-0073 東京都 千代田区 九段北 1-13-12 北の丸スクエア 2F

電 話 03-6910-0637 (ラーニンググループ 代表番号)

メールアドレス [learning★artmuseums.go.jp](mailto:learning★artmuseums.go.jp) (★を @ にして送ります)

\*3 <sup>ページ</sup>頁に のっている <sup>さくひん</sup>作品の クレジット

---

- ① ©2023 Calder Foundation / ARS, NY & JASPAR, Tokyo, 2023 E5074
- ② ©The Estate of Jiro Takamatsu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates
- ③ ©The Henry Moore Foundation, DACS & JASPAR, Tokyo, 2023 E5074
- ④ ©Successió Miró / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2023 E5074

\*19 <sup>ページ</sup>頁に のっている <sup>さくひん</sup>作品を つくった <sup>ひと</sup>人 《<sup>さくひん</sup>作品の <sup>なまえ</sup>名前》<sup>さくひん</sup>作品が <sup>とし</sup>つくられた 年

---

<sup>しら</sup>白髪<sup>かず</sup>一雄 《<sup>てんゆうせい</sup>天雄星 <sup>ひょうしとう</sup>豹子頭》<sup>ねん</sup>1959年

(この<sup>さくひん</sup>作品を もっているのは、<sup>こくりつこくさいびじゅつかん</sup>国立国際美術館 です。)



独立行政法人国立美術館

国立アートリサーチセンター

National Center for Art Research



国立国際美術館

THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA